



ま ちかど インタビュー

東日本大震災から15年 振り返って思うことは？

第2回

15年という節目に際して、インフラ整備は進んでいるものの、
いまだ癒えぬ悲しみや記憶が残ります。あの大変な日々を振り返
ると、一人一人違った経験があり、その経験を乗り越えて今の生
活があるかと思っています。
そこで、震災から15年を振り返って思うことをお聞きしました。



堀江 紀子さん
(下北迫)

長く商店を営ん
てきましたが、震災後は、
広野町から北側の地域
から一気に商店がなくな
ってしまいましたこと
で、配達に来てくれる
問屋さんも減ってしま
い、市場に仕入れに行
く機会が多くなりました
。15年を経過した今
でも個人の商店経営は
難しい状況になってい
ると思います。そうい
う意味では、復興には
まだまだ長い時間が必
要なのかもしれません
。これから先、さらに復
興が進んで町が元気に
なっていくことを期待
しています。



佐藤 米子さん
(下北迫)

震災から15年を経て、
避難時の苦勞の記憶も少
しずつ薄れ、今はインフ
ラの復興は進んで安心し
て生活できていますが、
震災前に比べると商店街
や住宅地の明かりが減っ
ていて寂しく感じるこ
とがあります。これから車
の運転が出来なくなつた
りすると、日常の買い物
などが心配になります。
商店や金融機関などがあ
る程度集中していると今
後も安心して生活でき
ると思います。そのため
は、人口が増えると思い
いますので、若い人
の意見を取り入れながら
移住や商業の復興も進ん
でいくといいですね。

編集後記

木々の緑が日に日
に深まり、初夏の爽
やかな風が心地よい
季節となりました。
6月定例会の内容を
編集する中で、議会
で交わされた議論を
改めて振り返る機会
となりました。紙
面には限りがありま
すが、その中で議会
の様子を少しでも分
かりやすくお伝えで
きるよう心掛けまし
た。この議会だより
が、議会を身近に感
じていただくきっか
けとなれば幸いです。
お気づきのことやご
意見がありましたら、
どうぞお気軽にお聞
かせください。

(西本 久雄)

発行・編集責任者
議長 渡邊正俊
広報委員会
委員長 西内玄太
副委員長 西本久雄
委員 遠藤 浩
委員 北郷伯弘
委員 高木光雄

次の定例会は9月です



夏色に咲く日日草